

38. 上水道施設

生活用水その他の浄水を市民に供給するために、大曲地域に上水道施設を4カ所、大曲と太田を除く各地域に簡易水道施設を2カ所設置しています。

施設の中には50年以上経過しているものもあることから、修繕計画のもとでの修繕が必要になってきています。市に一つの水道事業が基本であることから、それぞれの簡易水道を統合することはコストダウンにつながりますが、それに伴う工事コストが多額となります。なお、統合する場合は、簡易水道給水人口が5,000人を超えると上水道事業となるため、給水人口が5,000人以下になるように統合する必要があります。



宇津台浄水場



玉川第1浄水場



玉川第2浄水場

◆ 地域別施設数

地域	施設数	地域	施設数
大曲	4	協和	7
神岡	3	南外	1
西仙北	7	仙北	1
中仙	3	太田	0
		計	26

◆ 経過年数順

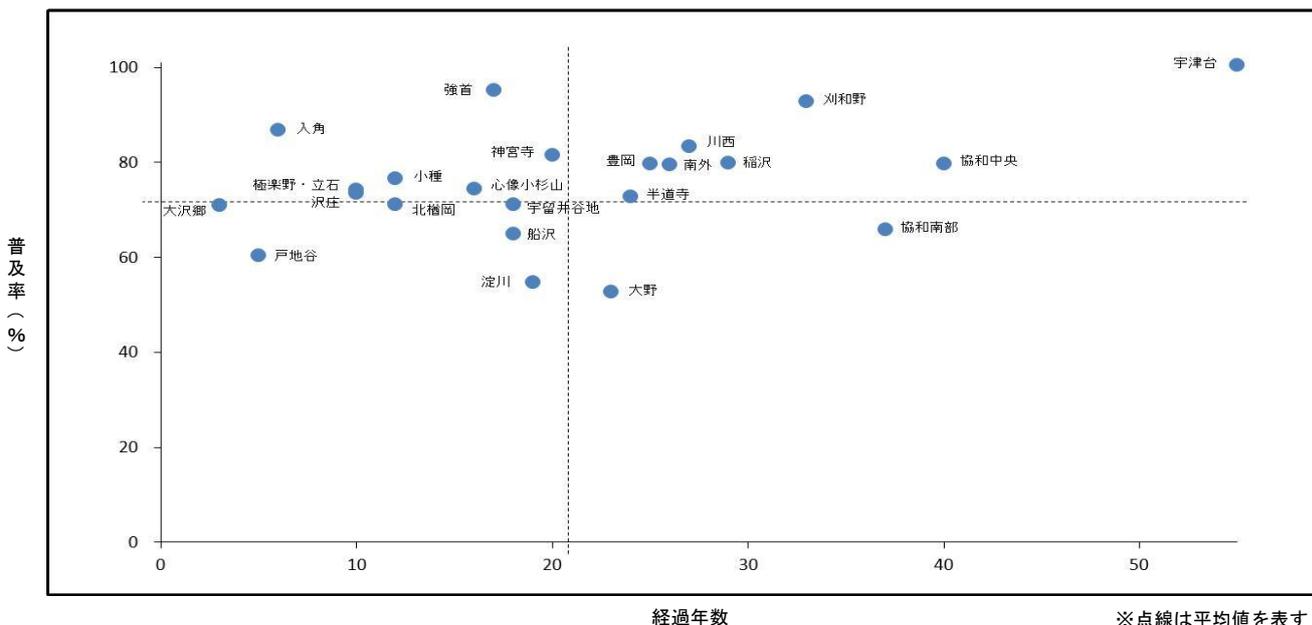
No.	施設名	地域	経過年数
1	宇津台浄水場	大曲	55
2	玉川第1浄水場	大曲	44
3	協和中央地区簡易水道	協和	40
26	大沢郷地区簡易水道	西仙北	3

◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過年数	借地の有無	借地料(円)	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	整備費(千円)	運営形態	指定管理料(円)
1	宇津台浄水場	大曲	昭和34年	55	有	160,650	8,427	251	35,477	直営	
2	玉川第1浄水場	大曲	昭和45年	44	有	1,168,910	5,026	285	17,897	直営	
3	玉川第2浄水場	大曲	昭和55年	34			7,124	1,136	184,513	直営	
4	雄物川取水施設管理棟	大曲	平成22年	4			1,537	388	150,260	直営	
5	神宮寺地区簡易水道	神岡	平成6年	20			1,475	871	2,942,917	直営	
6	宇留井谷地・船戸・戸月地区営農飲雑用水	神岡	平成8年	18			1,003	456	675,574	直営	
7	北檜岡地区簡易水道	神岡	平成14年	12			2,229	633	1,340,022	直営	

※ 表中の数字は平成25年度実績

《 経過年数と普及率から見る施設の現状 》



◆ 普及率順

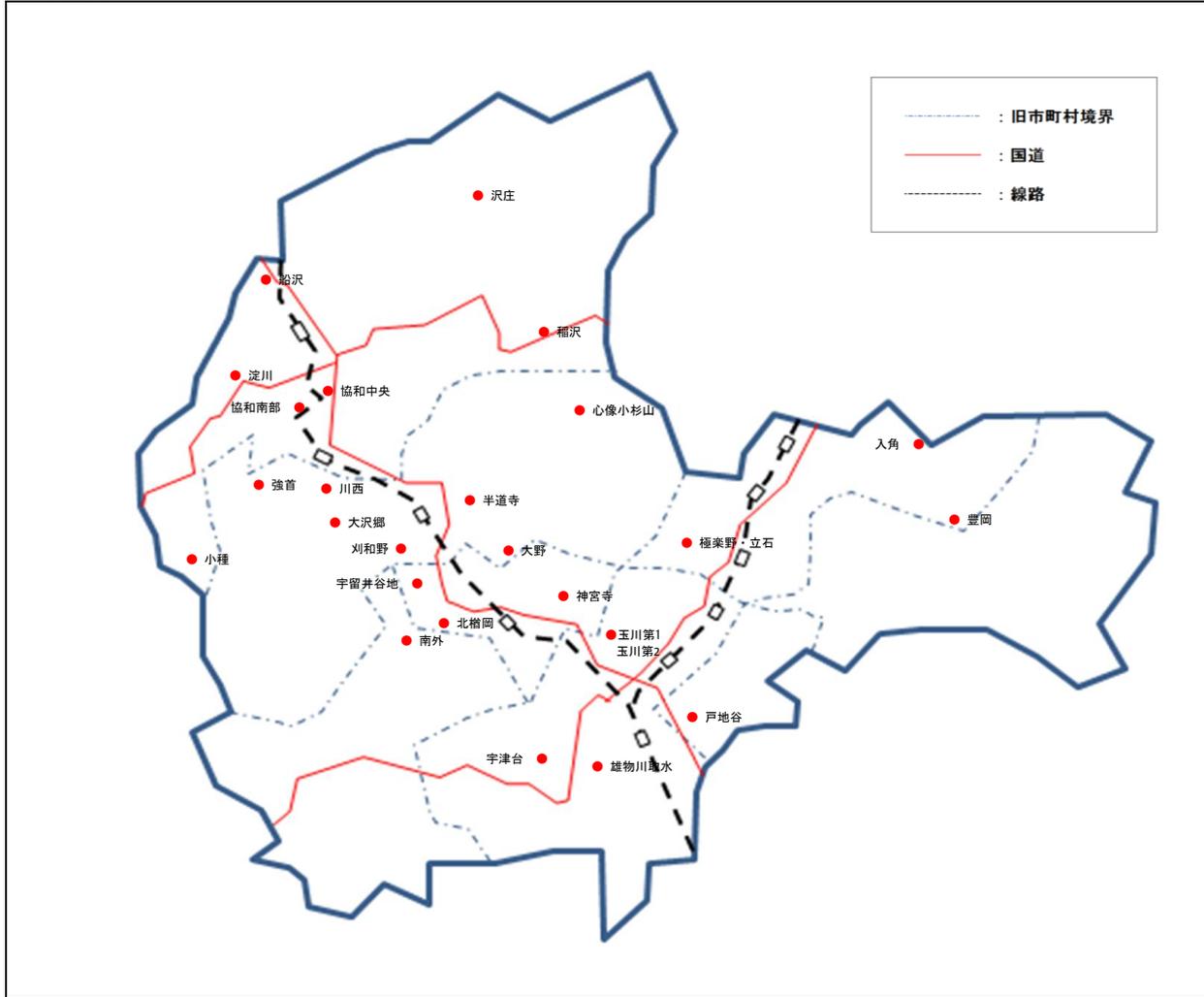
No.	施設名	地域	普及率 (%)
1	宇津台浄水場	大曲	100.6
2	強首地区簡易水道	西仙北	95.2
3	刈和野地区簡易水道	西仙北	92.9
23	大野地区簡易水道	西仙北	52.7



雄物川取水施設管理棟

計画 給水人口	現在 給水人口	普及率 (%)	現在 給水 戸数	運営コスト (円)	給水1戸当 コスト (円)	現状・課題等	方向性
33,517	33,706	100.6	14,624	30,227,068	2,067	<ul style="list-style-type: none"> ■H28に別の場所へ建替え予定 (H29供用開始) ■H26は実施設計 ■大曲地域の上水道の約4割を当浄水場で担っている 	
宇津台浄水場に 含む	宇津台浄水場に 含む	—	宇津台 浄水場 に含む	38,194,194	—	<ul style="list-style-type: none"> ■第1浄水場、第2浄水場を合わせて約9割の稼働状況 ■角間川地域までカバーしている ■築年数44年経っており、第2浄水場と統合し、浄水場を新設予定 	
宇津台浄水場に 含む	宇津台浄水場に 含む	—	宇津台 浄水場 に含む	玉川第1浄水場 に含む	—	<ul style="list-style-type: none"> ■第1浄水場、第2浄水場を合わせて約9割の稼働状況 ■角間川地域までカバーしている ■第1浄水場と統合し、浄水場を新設予定 	
宇津台浄水場に 含む	宇津台浄水場に 含む	—	宇津台 浄水場 に含む	26,356,910	—	<ul style="list-style-type: none"> ■雄物川取水口の監視を行っている 	
3,462	2,821	81.5	934	6,185,735	1,787	<ul style="list-style-type: none"> ■浄水管理棟1棟、水源管理棟2棟、配水池1カ所 ■H26に水源地調査を実施 	
664	472	71.1	125	6,185,735	9,316	<ul style="list-style-type: none"> ■浄水管理棟1棟、配水池1カ所 	
1,280	911	71.2	269	6,185,735	4,833	<ul style="list-style-type: none"> ■浄・配水管理棟1棟、水源管理棟1棟、配水池1カ所 	

◆ 位置図

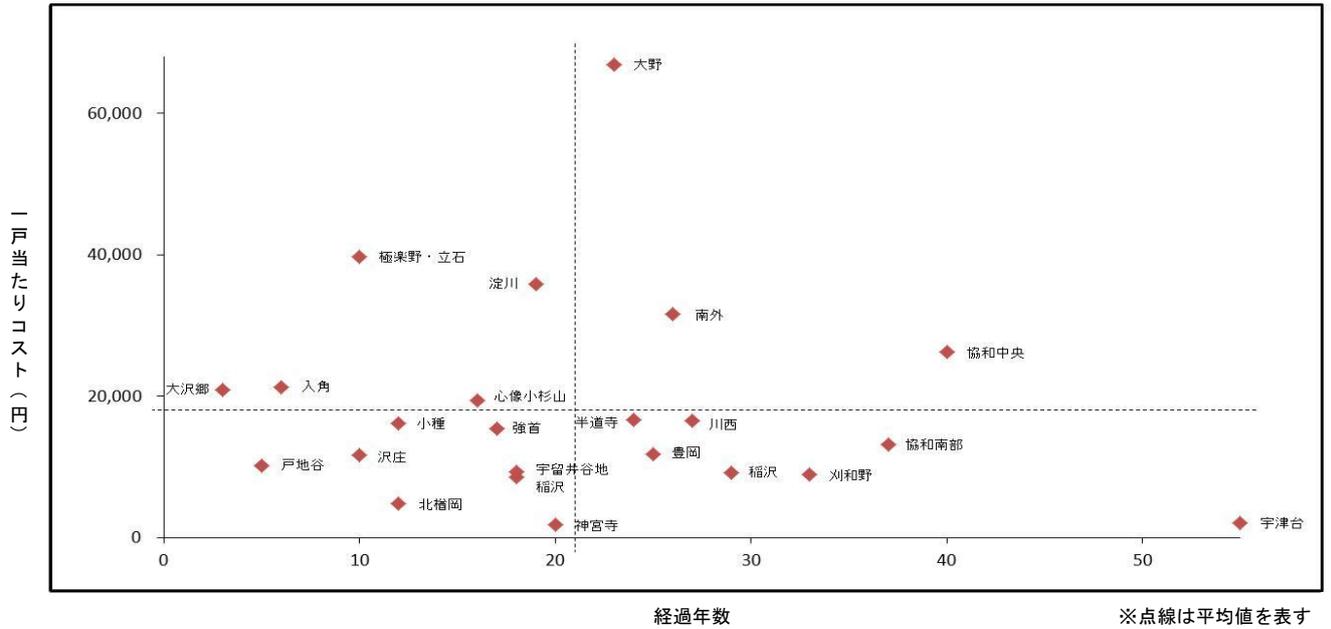


◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過年数	借地の有無	借地料(円)	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	整備費(千円)	運営形態	指定管理料(円)
8	劉和野地区簡易水道	西仙北	昭和 56年	33	有	3,900	2,566	517	1,307,200	直営	
9	強首地区簡易水道	西仙北	平成 9年	17	有	109,136	1,021	286	1,160,820	直営	
10	川西地区簡易水道	西仙北	昭和 62年	27			581	136	298,424	直営	
11	大沢郷地区簡易水道	西仙北	平成 23年	3			1,100	386	2,355,227	直営	
12	心像小杉山地区簡易水道	西仙北	平成 10年	16			419	110	1,433,567	直営	
13	半道寺地区簡易水道	西仙北	平成 2年	24	有	4,316	1,565	208	667,268	直営	
14	大野地区簡易水道	西仙北	平成 3年	23			84	14	89,322	直営	

※ 表中の数字は平成25年度実績

《 経過年数と給水一戸当たりコストから見る施設の現状 》



◆ 運営コスト順

No.	施設名	地域	金額（円）
1	玉川第1浄水場、玉川第2浄水場	大曲	38,194,194
2	協和中央地区簡易水道	協和	34,592,987
3	南外地区簡易水道	南外	30,562,638
25	船沢地区小規模水道	協和	213,480



神宮寺地区簡易水道

計画 給水人口	現在 給水人口	普及率 (%)	現在 給水 戸数	運営コスト (円)	給水1戸当 コスト(円)	現状・課題等	方向性
3,340	3,103	92.9	1,162	10,378,305	8,931	■取水施設3カ所、浄水場1カ所、浄水池2カ所、配水池2カ所	
1,280	1,219	95.2	421	6,471,096	15,371	■取水施設4カ所、浄水場2カ所、浄水池2カ所、配水池2カ所	
1,035	862	83.3	264	4,350,923	16,481	■取水施設1カ所、浄水場1カ所、配水池2カ所	
1,550	1,101	71.0	367	7,657,898	20,866	■杉山田の浄水場は取水せず使用していない ■大沢郷から杉山田に水を送っている ■取水施設2カ所、浄水場2カ所、配水池3カ所	
1,270	945	74.4	273	5,311,525	19,456	■取水施設1カ所、浄水場1カ所、浄水池1カ所、配水池2カ所	
1,330	969	72.9	296	4,913,818	16,601	■取水施設1カ所、浄水場1カ所、浄水池1カ所、配水池1カ所	
110	58	52.7	19	1,272,201	66,958	■給水人口は58人と少ない ■取水施設1カ所、浄水場1カ所、浄水池1カ所、配水池1カ所	

◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過 年数	借地の 有無	借地料 (円)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	整備費 (千円)	運営形態	指定管理料 (円)
15	極楽野・立石地区簡易水道	中仙	平成 16年	10			375	33	260,035	直営	
16	豊岡地区簡易水道	中仙	平成 1年	25			1,070	127	515,072	直営	
17	入角地区簡易水道	中仙	平成 20年	6	有	40,308	672	125	639,513	直営	
18	協和中央地区簡易水道	協和	昭和 49年	40	有	500,775	13,427	434	1,658,719	直営	
19	稲沢地区簡易水道	協和	昭和 60年	29			3,656	76	330,800	直営	
20	協和南部地区簡易水道	協和	昭和 52年	37			27,690	126	831,531	直営	
21	淀川地区簡易水道	協和	平成 7年	19			3,394	666	675,000	直営	
22	小種地区簡易水道	協和	平成 14年	12			1,522	187	414,315	直営	
23	沢庄地区簡易水道	協和	平成 16年	10			219	151	348,182	直営	
24	船沢地区小規模水道	協和	平成 8年	18	有	14,760	200	34	112,563	直営	
25	南外地区簡易水道	南外	昭和 63年	26			13,563	1,099	4,859,611	直営	
26	戸地谷地区簡易水道（戸地谷浄水場）	仙北	平成 21年	5			1,862	249	910,322	直営	

※ 表中の数字は平成25年度実績



宇留井谷地・船戸・戸月地区営農飲雑用水



北檜岡地区簡易水道



川西地区簡易水道



大沢郷地区簡易水道

計画 給水人口	現在 給水人口	普及率 (%)	現在 給水 戸数	運営コスト (円)	加入1戸当 コスト (円)	現状・課題等	方向性
155	115	74.2	40	1,588,571	39,714	■ポンプ室1室、消毒室1室	
1,637	1,306	79.8	355	4,210,745	11,861	■ほ場整備の面工事により、原水が濁る可能性があるため、事前調査を依頼中(施設にろ過装置が無い) ■豊川地区に対する引き込みの要望あり ■管理室1室、ポンプ室1室、浄水池1カ所	
586	509	86.9	140	2,985,053	21,322	■原水槽1カ所、浄水池1カ所	
4,500	3,589	79.8	1,315	34,592,987	26,306	■水源が4カ所あり、H27～H29の3カ年で施設整備工事を実施予定(総額5億7千万円程度) ■浄水管理棟3棟、浄水場5カ所、配水池4カ所	
650	519	79.8	158	1,454,705	9,207	■浄水場1カ所、配水池1カ所	
1,760	1,158	65.8	442	5,811,483	13,148	■H30～H31の2カ年で漏水による設備改良工事を実施予定(総額2億2千万円程度) ■浄水場1カ所、配水池1カ所	
1,760	962	54.7	322	11,558,400	35,896	■H27～H28の2カ年で水質悪化による水源新設工事を実施予定(総額4億3千万円程度) ■浄水管理棟1棟、配水池1カ所	
793	607	76.5	193	3,109,579	16,112	■浄水場2カ所、配水池2カ所	
400	294	73.5	107	1,243,841	11,625	■浄水場1カ所、配水池1カ所	
100	65	65.0	25	213,480	8,539	■給水人口は65人と少ない ■浄水場1カ所、配水池1カ所	
4,080	3,244	79.5	965	30,562,638	31,671	■荒沢浄水場は小規模補修やろ過機の入替え必要 ■供用率は南外浄水場が8割、南檜岡/荒沢浄水場が2割 ■高位置にある中央配水池は2・3年に1回落雷破損有り ■浄水場3カ所、配水池3カ所、ポンプ場7カ所	
1,200	724	60.3	267	2,724,841	10,205	■大和田団地横の転用地区へ配水管を回す工事有り ■自家発電が有り、停電時も給水可能 ■今後4つの民営簡水を統合し、H28に仙北中央簡水を新設する予定で掘削の説明会を実施している ■浄水管理棟1棟、配水池2カ所	



刈和野地区簡易水道



強首地区簡易水道



心像小杉山地区簡易水道



半道寺地区簡易水道



大野地区簡易水道



極楽野・立石地区簡易水道



豊岡地区簡易水道



協和南部地区簡易水道



淀川地区簡易水道



小種地区簡易水道



南外地区簡易水道



戸地谷地区簡易水道（戸地谷浄水場）



入角地区簡易水道



協和中央地区簡易水道



稲沢地区簡易水道



沢庄地区簡易水道



船沢地区小規模水道